

# NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2012年10月20日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。  
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

NUBIC管理番号:	2011000018	整理番号	11611	担当者	小野 洋一
表 題	ニガウリ葉部由来配糖体成分を有効成分とする美白剤(メラニン産生抑制剤)				
技術分野	化学・薬品	生活・文化			
適用製品	美白剤、化粧品				
目 的	シミ、ソバカス、日焼け後の色素沈着などの色素沈着は、皮膚内のメラノサイトの活性化によりメラニン生成が亢進することによって生じる。このようなメラニンの生成を抑制する美白剤としては、アスコルビン酸やその誘導体、アルブチなどが知られている。しかしながら、従来用いられている美白剤の効果は十分ではない。本発明の課題は、植物由来の成分から新たな美白成分を探索し、それを含有する皮膚外用剤を提供することにある。				
技術概要	ニガウリ葉部から単離した下記の配糖体が強いメラニン生成抑制作用を有し、かつ安全性が高いことを見出した。(1) Hexa-3-en-1-ol 1-O- $\beta$ -D-glucopyranoside, (2) Benzyl alcohol 6-O- $\beta$ -L-arabinopyranosyl-(1 $\rightarrow$ 6)- $\beta$ -D-glucopyranoside, (3) (6S,9R)-Roseoside, (4) 3-Oxo- $\alpha$ -ionol 9-O- $\beta$ -D-glucopyranoside, (5) (6 $\xi$ )- $\alpha$ -Terpineol 6-O- $\alpha$ -L-arabinopyranosyl-(1 $\rightarrow$ 6)- $\beta$ -D-glucopyranoside, (6) Sacranoside A, (7) Myrtenol 10-O- $\beta$ -D-apiofuranosyl-(1 $\rightarrow$ 6)- $\beta$ -D-glucopyranoside, (8) Myrtenol 10-O- $\beta$ -D-glucopyranoside).				

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時					
(ふりがな) 氏 名					
会社名					
所 属		役職			
電話番号		FAX番号			
E-mail					
連絡事項					



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp